

地域住民との連携による農空間保全

資源向上取組地区

ながみね 長峰地域農空間保全協議会（堺市）

- 長峰地区は、H13年度にはほ場整備事業が完了し、土地改良区を中心に、農地や水路、農道等の保全管理を進めてきたが、近年、農業従事者の高齢化や後継者の減少により、担い手の負担が増大し、継続的な活動に支障が生じていた。
- H19年度に長峰地域農空間保全協議会が設立され、自治会や小学校等、地域住民と連携した地域資源の保全管理が図られている。

活動開始前の状況や課題

- H13年度にはほ場整備が完了し、営農組合による農作業受委託も活発に行われ、ブランド米「上神谷(にわだに)米」を代表とする稲作中心の営農が行われていたが、後継者や担い手の減少がすすみ、持続的な農地・農業用施設の管理が課題
- ほ場整備の完了から約15年が経過し、一部施設で不具合・老朽化が生じ、施設の軽微な補修・長寿命化が課題



取組内容

- 草刈りや泥上げに加え、農道舗装の補修や水路の目地、ポンプ補修等を交付金を活用して実施し、施設の長寿命化を図っている。
- 地元小学校(上神谷小学校)との年間を通じた農業体験等の交流活動や、周辺住民と共同して彼岸花の植栽等の農村環境保全活動にも積極的に取り組んでいる。



【地区概要】

取組面積	59.58ha	[田46.76ha 畑12.82ha]
農業用施設	開水路16.1km 農道 7.7km	パイプライン3.8km ため池 2箇所
主な構成員	土地改良区、小学校、自治会、農協支所支部長会	
交付金	1,659千円 (農地維持) 1,927千円 (資源向上)	

取組の効果

- 土地改良区が中心となって、きめ細やかな施設の軽微な補修に取り組むことにより、計画的に農業用施設の保全管理を実施。
- 上神谷小学校各学年の農業体験や収穫祭を地域農家と地域住民の共同により年間通じて実施し、彼岸花等の景観作物の植栽等による農村環境保全活動にも取り組み、地域ぐるみの農空間保全が図られている。

